

# 後発医薬品産業の状況と取り組み課題

## 要望事項

(5月17日陳述資料P11を要約)

- 薬価の集約をせず、銘柄ごとの市場実勢価格を適切に反映した制度
- 中間年改定については、対象を価格乖離の大きな品目に限定し、価格乖離の小さな品目と大きな品目とをひとまとめにしない等、適切に実施
- 初収載の薬価については、現行の水準を維持

## ジェネリック医薬品産業ビジョン

～日本の保健医療とグローバルヘルスを担う自覚と責任～  
(2017年5月 日本ジェネリック製薬協会)

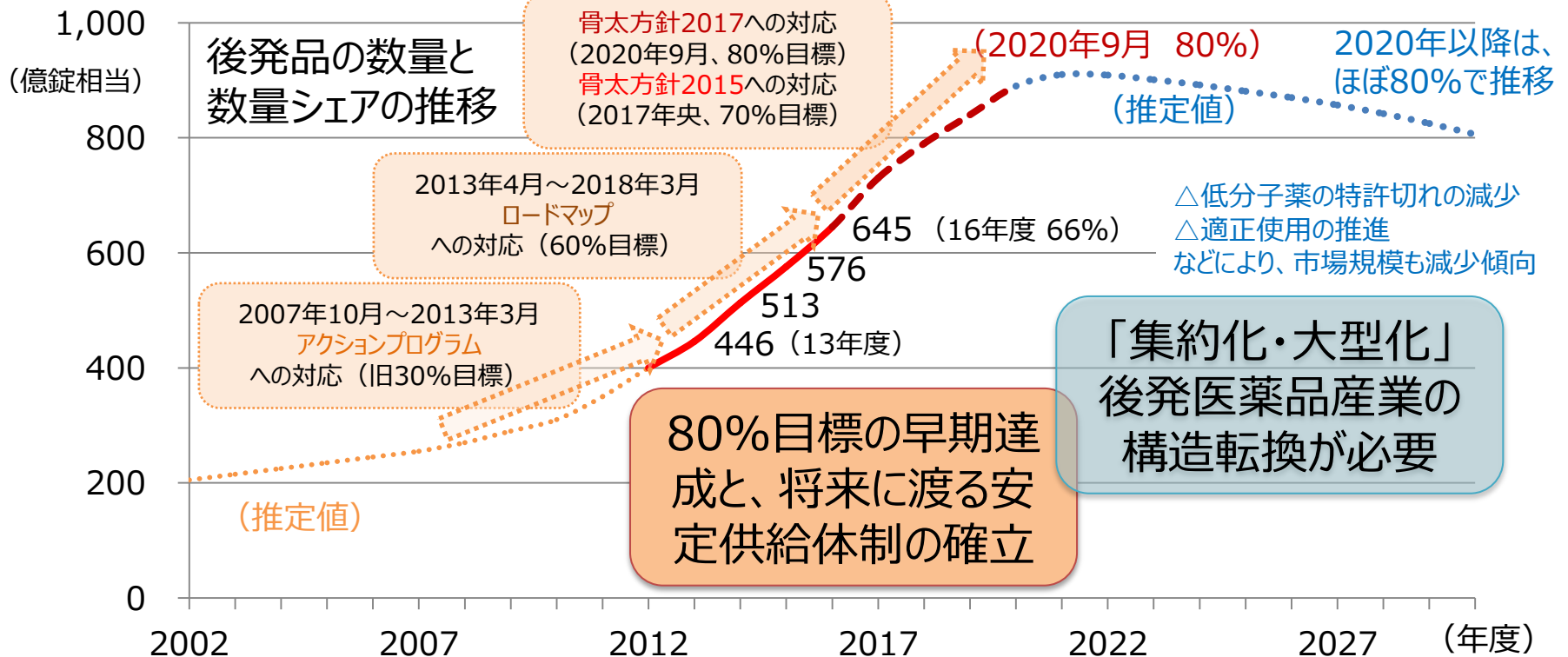
Vision 1. 期待される産業像の実現

- 各企業の役割の明確化
- 産業としての透明性の向上
- 全ての人々に信頼される産業を目指す

Vision 2. 安心・信頼の追求

- 安定供給
- 品質に対する信頼性の確保
- 情報発信

Vision 3. 未来への挑戦



「集約化・大型化」  
後発医薬品産業の  
構造転換が必要

80%目標の早期達成と、将来に渡る安定供給体制の確立

△低分子薬の特許切れの減少  
△適正使用の推進  
などにより、市場規模も減少傾向